

(様式第4号)

上田市消防委員会 会議概要

1 審議会名	上田市消防委員会
2 日 時	平成30年3月8日 午後1時30分から午後2時50分まで
3 会 場	消防本部庁舎 3階 大会議室
4 出席者	岡田会長、青木副会長、久保田委員、倉島委員、滝沢委員、竹内委員、西澤委員、古川委員、堀内委員、和田委員
5 市側出席者	長谷川消防部長、岩倉消防総務課長、松井中央消防課長、堀池消防予防課長、越消防警防課長、丸山南部消防課長、宮島東北消防課長、吉池川西消防課長、手塚丸子消防課長、瓶子真田消防課長、宮澤危機管理防災課長、依田武石地域自治センター次長代理：金井係長 松崎消防総務担当係長、齊藤消防総務担当係長、矢島消防団長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成30年3月9日

協 議 事 項 等

1 開 会 (齊藤消防総務担当係長)
2 あいさつ (岡田会長)
3 議事 (1) 平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について ア 上田市消防団 (矢島消防団長) 平成29年度上田市消防団事業報告を説明 平成30年度上田市消防団事業計画を説明 (資料1) イ 消防団車両の更新及び水利施設等の整備 (岩倉消防総務課長) 消防団車両の更新及び水利施設等の整備を説明 (資料2) ウ 自主防災組織 (宮沢危機管理防災課長) 自主防災組織に係る事業の取組状況について説明 (資料3) (委 員) 消防器具庫(詰所)のシャッターや、看板の文字が新しい名称に変わってきているが、どこ の予算で実施しているのか。 (事務局) シャッターの文字整備については、公費で行っている。市の消防費、修繕費の中で賅っている。 (委 員) 今年も9月1日に防災訓練が予定されているが、去年は市内各地区で訓練を行ったが今年も 同じようになるのか。 (事務局) 去年も各重点地区を設け訓練を実施した。具体的には資料にあるとおりで、30年度も同様 である。また、重点地区以外でも消防団に協力していただき、同日や、前後の週で訓練を実施 する自治会があり、重点地区以外でも、63自治会が訓練を実施した。30年度もリーダー研 修会を通して重点地区以外の自治会の訓練もお願いしていく。 (委 員) 3年程前までは主会場に大型トラック(運輸運送)を出していたが去年は要請がなかったが どうなったのか。 (事務局) 平成28年度の訓練は、総合型の訓練を主会場で行った。行政はこの総合型の訓練ををやら なくてよいという考えではなく、主会場を設ける総合型訓練を3年に1回と考えている。次回 は平成31年度に計画予定である。 (委 員) 来年度の防災訓練で、真田地域(菅平)は10月22日月曜日に予定されている。毎年ボラ ンティア連絡協議会では訓練に参加しているが、平成30年度は平日の午前中で決まっている のか。

(事務局) 今年度は菅平でやりたいという要望があり、地域の皆さんに相談した結果この日になった。上田市防災会議で提案しご検討いただいた。訓練のやり方については今後詰めていく。どうしても日程が合わなければ調整していく。

(委員) 真田地区角間地籍には、50年程前に財産区から資金を得て水路に防火水槽を作った。水路には常時水が流れており、板で水を止めれば水槽が作れる構造になっている。この水槽が、消防団も、建設課も関係ないという状態である。市ではどのように捉えているか。板の補修を相談したがどちらも取り合ってもらえない。

(事務局) 消防水利とは、公設水利(市で備えているもの)と、指定消防水利(地区で指定されているもの又は、個人で所有しているものを指定しているもの)がある。有効な水量があれば指定水利に指定することができる。指定すると利用できる。署は把握していないと思う。真田消防課で見に行き判断していきたい。

(委員) 水利施設について耐震性貯水槽40トンというのがある。以前は水が見えていた(無蓋)が、地下式になって水が見えなくなったが、水の交換はしなくて良いのか。

(事務局) 貯水槽の水は3か月に1回ふたを開けて、水量や汚れについて点検している。

(委員) ポンプ操法大会で女性団員が活躍したことについて報告してください。

(事務局) 上小大会を勝ち抜いた第12分団の女性団員(19歳)が小型ポンプの部、2番員で県大会に出場し、無減点番員になりました。チームも3位になりました。

(2) 上田市の火災及び救急救助の状況について

ア 平成29年上田市の火災概要を説明 (堀池消防予防課長)(資料4)

イ 平成29年救急・救助業務の実施状況を説明 (越消防警防課長)(資料5)

(委員) 上伊那広域消防本部が、コンビニにAEDを設置するという記事があったが、上田市ではどうか。

(事務局) 上田市ではコンビニにAEDは設置していない。設置状況は上田市のホームページでみられるが、市の公共施設、学校、病院等に設置している。アプリでAEDマップを見ることもできる。消防部は、健康推進課と協議しながらできるだけ多くに場所に設置するよう心掛けている。

(委員) 会社にAEDがあるが、講習会を受けたことがないのですぐに使えるか不安だ。消防団員も職場にいたので、団員にも講習会に出てもらいすぐに対応できるようにしていただきたい。

(事務局) 団員の中には、応急手当普及員が80数名いて各分団それぞれに心肺蘇生、AEDを教えることのできるものがある。また、各分団でも、普通救命講習会(AED取扱い含む)を受講している。

(委員) 出火原因で、「放火」と、「放火の疑い」とあるが違いは何か。

(事務局) 「放火の疑い」は、誰がどのように火をつけたかはっきりしないもの。「放火」は誰がつけたかはっきりしているもの。

(3) その他

4 その他(齊藤消防総務担当係長)

この後の視察の案内

5 閉会(齊藤消防総務担当係長)

視察 上田市立川西小学校 体育館・防災倉庫 15:20~16:00 (上田市仁古田508番)